

## 修正版

# 2013（平成25）年度事業報告書

（2013年4月1日から2013年5月31日まで）

特定非営利活動法人 環境自治体会議環境政策研究所

## 1. 事業の成果

環境政策研究所は環境政策の方向性やアイデア、政策評価のノウハウを蓄積し、環境自治体会議の会員自治体とともに環境自治体づくりの先導的役割を果たすことを目的として、各種の調査研究活動や専門的情報の提供、専門家の派遣等を行っています。年度末現在のスタッフは所長（中口）、副所長（増原）のほか、主任研究員1名（遠藤）、研究員2名（土井、江崎）、客員研究員若干名で構成されており、常勤スタッフはすべて、環境自治体会議の事務局員を兼任しています。

2013年度（4～5月期）、当研究所では委託調査等(9)・自主事業(2)・共同研究(1)の計12事業に取り組みました。委託調査等の内訳は会員自治体からの受注が8、各種団体からの受注が1でした（詳細は2項参照）。それらの成果とノウハウはそれぞれ報告書等としてまとめ、エッセンスは環境自治体白書や環境自治体会議の全国大会等において広く普及をおこないました。

## 2. 事業の実施に関する事項（特定非営利活動に係る事業）

事業名	事業内容	実施日程	実施場所	従事人数	主な受益対象者の範囲	受注金額
八王子市環境マネジメントシステム(LAS-E)運営支援	LAS-Eに基づくEMS運用支援	4月～3月	東京都八王子市	5名	八王子市、市民	137万円
交野市環境マネジメントシステム(LAS-E)運用支援	LAS-Eに基づくEMS運用支援	4月～3月	大阪府交野市	4名	交野市、市民	91万円
福生市LAS-E運営支援	LAS-Eに基づくEMS運用支援	4月～3月	東京都福生市	4名	福生市、市民	85万円
内子町環境マネジメントシステム運営支援事業	LAS-Eに基づくEMS運用支援	4月～3月	愛媛県内子町	3名	内子町、町民	78万円
遊佐町環境自治体マネジメントシステム(LAS-E)運用支援	LAS-Eに基づくEMS運用支援	4月～3月	山形県遊佐町	4名	遊佐町、町民	69万円
士幌町環境自治体マネジメントシステム(LAS-E)運営支援	LAS-Eに基づくEMS運用支援	4月～3月	北海道士幌町	4名	士幌町、町民	64万円
伊丹市環境マネジメントシステム(LAS-E)運営支援	LAS-Eに基づくEMS運用支援	4月～3月	兵庫県伊丹市	4名	伊丹市、市民	63万円
(自主)LAS-E規格制定委員会LAS-E判定委員会	環境自治体スタンダード(LAS-E)の規格制定・修正検討・判定	随時	事務所	3名	全国自治体等	—
地域エネルギー協議会関係調査事業	杉並区、日野市、平塚市における地域エネルギー協議会の運営支援	2月～7月	左記3地区	3名	左記3地区等	289万円
八王子市再生可能エネルギー利用可能性調査	八王子市における再生可能エネルギー導入プロジェクトの検討支援	4月～12月	八王子市等	3名	八王子市、市民等	196万円
東海村環境基本計画推進支援事業	市民参加で改定した環境基本計画の進行管理等をサポート	4月～3月	茨城県東海村	6名	東海村、村民	175万円
バイオマス資源循環システム構築におけるステークホルダー・ネットワークに関するアクション・リサーチ	(国立環境研究所と共同研究)	2月～12月	全国	2名	全国自治体、市民等	50万円
自治体再生可能エネルギーを活用したまちづくり検討	自治体と協力してミニフォーラム開催(4回)、全国調査、現地調査等	4月～3月	全国	4名	全国自治体、市民等	209万円

※収支計算書には、上記のうち役務提供または入金完了した事業を計上した。